

広町畑の会定例活動記録

'23.11.26 世話人 大田真人 (1. 2. 4.)

'23.11.27 世話人 森田邦彦 (3. と任意記録の追記)

2023年11月26日(日) 8:30-12:00 天候: 小雨 気温: 7℃→9℃

1. 参加者 (氏名順不同、敬称略)

金森秀樹、金子貴美、菅原三千代、長曾我部桂子、大田真人、大田直太郎 計6人

2. 活動内容

(1) コスモス茎幹根の細断 (第1畑B区)

コスモスの茎幹根、藁を押し切りで細断し、チップ置場(堆肥場)に散布。細断した藁は、自然薯苗床に移動。

(2) 自然薯(長イモ)の収穫および土の改良 (第1畑A区)

栽培木枠を外し、自然薯を収穫。収穫物は大倉庫に保管。来年のための準備として、栽培土に細断した藁を混ぜて、苗床の土を改良。

(3) 大豆の収穫と乾燥 (第1畑G区)

大豆を収穫。雨天のため、収穫した枝付きの大豆はブルーシートで養生し、倉庫横の乾燥保管。次回、乾燥場に移動して乾燥させる。

(4) 藍(アイ)の乾燥場を改造 (第1畑F区)

乾燥中の藍が地面に接していたため、乾燥場の柱を交換して高さを調整。乾燥は継続する。

スナップショット



コスモス等の細断



自然薯の収穫



乾燥中のアイ (改造前)

3. その他

(1) 11月上旬、七里ガ浜小学校から市民の会事務局に電話あり。「3年生 60人を対象に11月末に学習プログラムとして、豆腐づくりを計画したい、できればダイズの収穫も体験したいので協力してほしい」との依頼/打診があった。

事務局から、畑の会の岡田涼子会員と森田世話人に同趣旨の伝達があり、可能な限り協力することにした。

11月21(火) 9:00~11:00 七里ガ浜小学校3年生60人受け入れ 粕谷(事務局)、森田、岡田、甘粕(田んぼ)の4人が対応。用具:大ハサミ6丁を用意。そのほか運搬用として手箕を使用。

活動内容: G, H区の大豆のうち八郷在来種(本年導入)の刈り取り~生徒は交代しながらハサミでダイズ根部を切断して莢のついた葉茎幹部をA区中央の乾燥場に運んだ。(現在乾燥中)

(2) 豆腐づくりは11月28日と30日、同学校の家庭科室で行われる。岡田涼子会員が講師として参加の予定。

スナップショット



ダイズ畑の前に集合



ダイズを刈る(1)



ダイズを刈る(2)



ダイズを刈る(3)

4. 次週の活動予定: 2023年12月3日(日)

活動内容~① コスモス、サツマイモつるの切断 ② 菜種苗の定植ほか

任意[臨時]活動記録

2023年11月21日(火) 4人(岡田、森田、佐々木、大山~あとの2名は遅れて参加)

七里ガ浜小学校3年生60人受入~上記3.の(1)に記載

2023年11月23日(木) 1人(森田)①黒ゴマの唐箕精選と洗浄、乾燥(洗浄と乾燥は自宅) ②玄ソバの唐箕精選と乾燥

2023年11月24日(金) 1人(森田)玄ソバの洗浄と乾燥(自宅) 約8.0Kg 製粉歩留まり50%として40食分?